

設計革新セミナーの開催のご案内

第 428 回（2011 年 7 月度）例会

主催：東京設計管理研究会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、当研究会に対しまして、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記のセミナーを下記要領にて開催いたしますので、ご多用のことと存じますがご出席下さいませよう、ご案内申し上げます。

なお、セミナーへの出欠の確認をさせていただきますので、別紙「セミナー参加申込書」にご記入の上、FAX 又は電子メールにて **7月4日(月)必着**で担当幹事までご連絡のほどお願いいたします。

敬具

記

1. 日 時：2011 年 7 月 13 日（水）14:00 ～ 17:00

2. 開催場所：東京都市大学工学部 世田谷キャンパス 2号館 21A 教室

（住所）〒158-8557 東京都 世田谷区 玉堤 1-28-1

（案内図参照）

（TEL）03-5707-0104（大代表）

開催担当：日本ユニシス・エクセリョーションズ株式会社

宮尾 祥二

3. プログラム

(1). 会長挨拶 (14:00 ～ 14:10)

(2). 発表 1 (14:10 ～ 15:25)

（テーマ）設計技術の革新内容についての事例紹介

（発表者）山田 祥也 様（東芝テック株式会社 システムソリューション事業本部）

（発表概要）

三次元設計が導入されるようになり、設計の仕方、しいては開発の仕方が変わってきました。製品の開発 STEP の中で、その三次元 CAD データは色々な部門で、色々な形で活用されています。三次元 CAD のデータを活用することは、製品における「品質向上 (Q)」「コスト削減 (C)」「納期確保 (D)」にどのように寄与しているのか、本発表では、①三次元 CAD の種類 ②三次元 CAD のモデリング ③開発 STEP と CAD データ活用方法 ④評価解析/試作 STEP それぞれの、東芝 TEC での活用の事例を紹介します。

三次元 CAD によってもたらされるものは多くあります。しかし、基礎知識なくして設計は行えません。まずは、設計の基本、製図の基本、その

他製品開発に関わる技術を身につけることが重要と考えます。その上で、三次元 CAD を使いこなすことにより、品質、コスト、納期を仕様通り確保することが可能となります。良い設計を行うには、設計者自身が設計の基本をしっかりと学び、自身のスキルを上げ、設計者としての設計意識を持つことだと考えます。

(3). 休憩 (15:25 ~ 15:35)

(4). 発表 2 (15:25 ~ 16:50)

(テーマ) 改正 JISB0001 機械製図の概要と製図教育革新への一提案

(発表者) 平野 重雄 様 (東京都市大学, 株式会社アルトナー)

(発表概要)

機械製図規格は、2000 年の改正後、①図面作成の CAD 化が進み、さらに、急激な 3DCAD の進展があること、②ISO の製図関係規格の改正などがあり、製図規格相互の規定事項に違い、ズレが散見されるようになったこと、ならびに ISO/TC 213 (製品の幾何特性仕様及び検証) の GPS (Geometrical product specification) 概念などを勘案して、製図関係規格の体系化を行わなければならないこと、体系化の一環として、社団法人日本機械学会の ISO/TC 10 国内委員会において製図総則 (JIS Z 8310) と機械製図 (JIS B 0001) を最初に改正することが決定された。この規格は、2008 年 4 月 1 日付けで社団法人日本機械学会が経済産業省の委託を受けて、JIS B 0001 改正原案作成委員会が設置され、本委員会を 5 回開催し、所定の手続きを経て 2010 年 4 月 20 日に改正規格が公布された。ここでは、機械製図規格の改正内容について概説する。

いわゆる設計者の独創的な閃きは、現在の技術を理論的に解明した先にあるものであり、おのずと現在の科学、工学をきちんと自分で身につけなければならないことになる。これからの設計者は支援ツールが発達し、図学、製図を知らなくても設計 (本当に設計と言えるかは疑問であるが) できるかも知れない。しかし、設計製図は今の学問や過去の積み重ねの上に成り立っており、やはり基礎技術の修得が欠かせないことになる。

(5) 総合質疑応答 (16:50~17:00)

注) セミナー終了後、有志参加による懇親会 (有料) を予定しておりますので、ご都合がつかまず方はご参加ください。会費は¥3,000.-を予定しております。

以上

7 月度担当幹事 : 日本ユニシス・エクセリョーションズ株式会社
市場開発営業所 宮尾 祥二
TEL: 03-5287-8274 FAX: 03-5287-7680
E-mail: shouji.miyao@excel.co.jp

2011年7月度 東京 EAC 設計革新セミナー申込書 (FAX 通信用)

東京設計管理研究会 7月度担当幹事

日本ユニシス・エクセリューションズ株式会社 宮尾祥二 行き

<7月1日(月)までに回答願います>

*E-mailにてご回答の場合はメール本文にて参加・不参加のみお知らせください。

FAX: 03-5287-7680 E-mail: shouji.miyao@excel.co.jp

2011年7月度 東京 EAC 設計革新セミナーに：

	セミナー	懇親会
出席します	()	()
欠席します	()	

会社名：

出席者名：

〔案内図〕

東京都市大学工学部 世田谷キャンパス 2号館 21A 教室

(住所) 〒158-8557 東京都 世田谷区 玉堤 1-28-1

(Tel) 03-5707-0104 (大代表)

アクセス：東急大井町線「尾山台」駅下車 徒歩 12分

